

授業科目名	感染と免疫	担当教員	橋本龍樹、福田誠司、 原田先生、城先生他		
開講年次及び学期	1年 後期	必修・選択の別	必修		
開講形態	講義	時間数	30	単位数	2
<b>授業の目的（概要）</b>					
病原微生物と免疫の仕組みの基本を知り、各種感染症や免疫疾患について学ぶ。人間や健康を総合的にとらえ、身体状態をアセスメントし、根拠に基づいた看護を提供できるように看護実践上必要な基礎的知識や、地域住民に健康情報を提供できる知識を習得する。					
<b>学修成果（到達目標）</b>					
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 各種病原微生物の生物学的特質と抗菌剤の作用機序について説明できる。</li> <li>2. 病原微生物による感染症の診断、予防の概要を説明できる。</li> <li>3. 免疫システムの機能とその破たんによって生ずる状態を説明できる。</li> <li>4. 特殊な感染症（日和見感染、院内感染、薬剤耐性菌）について理解できる。</li> <li>5. 院内感染予防について説明できる。</li> </ol>					
<b>キーワード</b>					
細菌、ウイルス、真菌、免疫、微生物、感染症、免疫不全、院内感染、予防接種、感染対策					
<b>授業の進め方</b>					
on demand講義、先生の都合によってはlive配信講義					
<b>成績評価の方法（合否基準）</b>					
Moodle上で実施する期末テスト、または期末レポート、100点に総合して60点以上を合格とする					
<b>教科書・参考書・視聴覚・その他の教材</b>					
系統看護学講座「疾病のなりたちと回復の促進 微生物学」、医学書院					
<b>オフィスアワー</b>					
橋本龍樹 質問等随時 ryuju@med.shimane-u.ac.jp 福田誠司 質問等随時 sfukuda@med.shimane-u.ac.jp					
<b>モデル・コア・カリキュラムとの関連</b>					
<p>A-6-2) 安全性の管理 ねらい： 日常的に起こる可能性がある医療上の事故・インシデント（院内感染、針刺し事故）等やリスクを認識し、人々にとってより安全な看護を学ぶ。</p> <p>学修目標： ① 看護における安全性の確保のため、能力向上の必要性を説明できる。 ② 看護における安全性の確保のための対応策を実施できる。 ③ 看護における安全性を向上させるための活動に参画できる。 ④ 自身の体調管理を行うとともに、知識及び技能を見極め、能力の範囲に応じて他者の支援を仰ぐことの重要性を理解できる。</p> <p>C-4-2)-(6) 感染 ① 感染の成立と予防を説明できる。 ② ウイルス、細菌、真菌、原虫、寄生虫、プリオンを説明できる。 ③ 薬剤耐性（多剤耐性）を説明できる。</p> <p>C-5-3)-(8) 免疫系、感染防御系の健康障害と人間の反応 ① 免疫系、感染防御系の健康障害と人間の反応について概説できる。 自己免疫疾患、アレルギー性疾患、免疫不全症、主なウイルス感染症、主な細菌感染症、主なマイコプラズマ、クラミジア、リケッチア感染症、主な真菌感染症、寄生虫症、医療関連感染、日和見感染、敗血症等</p>					
<b>準備学修に必要な学修の時間</b>					
各講義の中で指示します。					

授業計画

回	日程	時間	場所	実施方式	配信方法	テーマ	授業内容	担当者
1	9月28日	8:30~ 10:10	N12	オンライン	オンデマンド	感染と免疫の概略	感染と免疫の概略	福田
2	10月5日	"	"	オンライン	"	免疫学1	免疫担当細胞、体液性免疫、細胞性免疫、 免疫応答の調節機構、免疫不全	飯田先生
3	10月12日	"	"	オンライン	"	免疫学2	免疫担当細胞、体液性免疫、細胞性免疫、 免疫応答の調節機構、免疫不全	小谷先生
4	10月19日	"	"	オンライン	"	免疫学3	免疫担当細胞、体液性免疫、細胞性免疫、 免疫応答の調節機構、免疫不全	原田先生
5	10月26日	"	"	オンライン	"	免疫関連疾患	アレルギー性疾患と自己免疫疾患	福田
6	11月2日	"	"	オンライン	"	細菌学(総論)	細菌の成り立ち、各種細菌の生物学的特性	福田
7	11月9日	"	"	オンライン	"	細菌学(各論)	細菌によって惹起される感染症	福田
8	11月16日	"	"	オンライン	"	ウイルス感染症	ウイルスの構造、生物学的特性	福田
9	11月30日	"	"	オンライン	"	ウイルス感染症、発疹性感染症	ウイルス感染症、発疹性感染症、 発がんウイルスの症状、診断	福田
10	12月7日	"	"	オンライン	"	感染症の病態と症状	感染症の病態(微生物と宿主の反応)、 感染症の徴候と症状	福田
11	12月28日	"	"	オンライン	"	感染症の治療	感染症の治療とその問題点	福田
12	1月11日	"	"	オンライン	"	感染症の予防と対策	滅菌と消毒、予防接種	福田
13	1月18日	10:25~ 12:05	N11	対面	-	感染症の現状と健康被害	感染症の現状と健康被害(B型肝炎被害者の方の講演) (日程の変更があるかもしれません)	福田
14	1月25日	8:30~ 10:10	"	オンライン	オンデマンド	院内感染予防	院内感染の現況と対策予防	城先生

備考

on demandの場合は必ずしも授業時間に視聴する必要はありません。講義日程終了までの間、好きな時に視聴できます。  
予定が変更になることがありますので、moodle上で予定を確認してください。